

## 製造年月（または製造番号）の表示箇所

### 表示に関する規則 JIS T 8165 : 2018 より

#### 10.2.1 フルハーネス及び胴ベルトの表示

b) 製造年月及び製造番号（トレーサビリティのための表示）

### ■フルハーネス本体

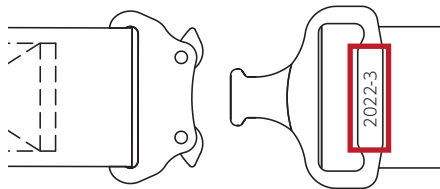
**製造年月** フルハーネスの肩ベルトに縫い付けられたメーカーラベルに記載の通り腿バックル（右腿）に製造年月を刻印で表示しています。イラストに示した 2022-3 の裏側に西暦で製造年月を表示しています。

**製造番号** メーカーラベルに印刷しています。

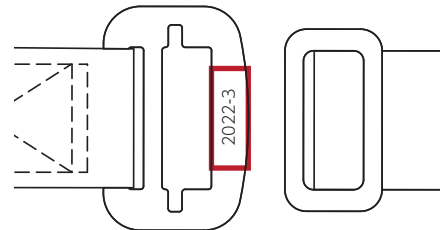
メーカーラベル（例）



#### ワンタッチバックル（右腿）



#### プレートバックル（右腿）



### ■胴ベルト

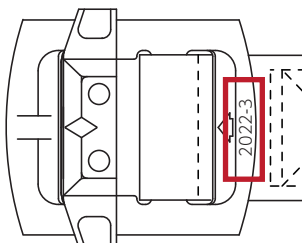
**製造年月** 胴ベルトに縫い付けられたメーカーラベルに記載の通りバックルに製造年月を刻印で表示しています。イラストに示した 2022-3 の裏側に西暦で製造年月を表示しています。

**製造番号** メーカーラベルに印刷しています。

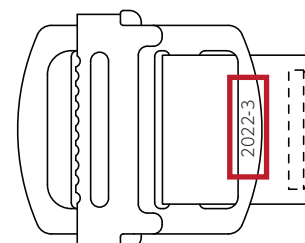
メーカーラベル（例）



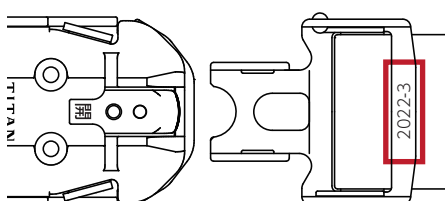
#### スライド式バックル（アルミ合金製）



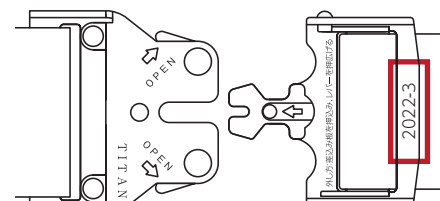
#### スライド式バックル（スチール製）



#### ワンタッチバックル（トリプルロック）



#### ワンタッチバックル（軽量タイプ）



表示に関する規則 JIS T 8165 : 2018 より

10.2.2 ショックアブソーバを備えるランヤードの表示  
 f) 製造年月又は製造番号 (トレーサビリティのための表示)

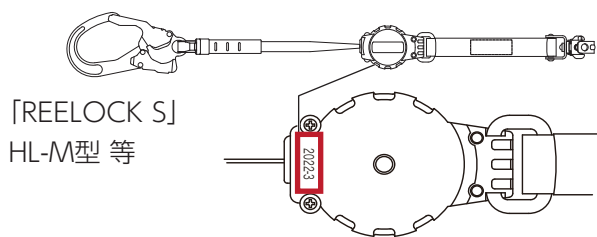
ショックアブソーバや巻取器に貼り付けのラベルをご確認下さい。製造年月の表示箇所、または製造番号を記載しています。

■ストラップ巻取式ランヤード

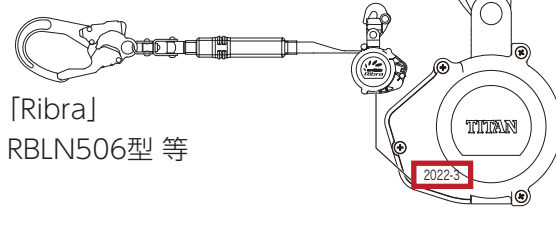
ショックアブソーバに貼り付けのラベル (一例)

	「墜落制止用具の規格」に基づく表示		【SAM_01型】	<b>注意</b> 必ず使用前に取扱説明書をお読み下さい。 作業床の高さと落下距離の関係を充分にご理解の上使用して下さい。 カバーを破らないで下さい。なお、カバーが破れたものは新品と交換して下さい。
	種類	第一種 (4kN)	使用可能質量	
	フルハーネス型	第一種 (4kN)	100kg	
	最大自由落下距離	落下距離	製造年月	
2.3m	2.8m~4.2m	巻取器ケース裏面に表示		

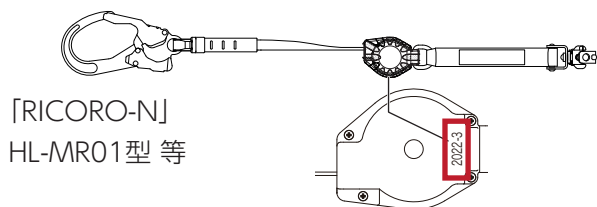
**RICORO-N**  
 ロック機能付き  
 「墜落制止用具」  
 種類: 胴ベルト型  
 使用可能質量: 100kg  
 最大自由落下距離: 1.3m  
 落下距離: 1.7~1.9m  
 製造年月: 巻取器ケース裏面  
 使用方法: フックは腰より上の高さに掛けること



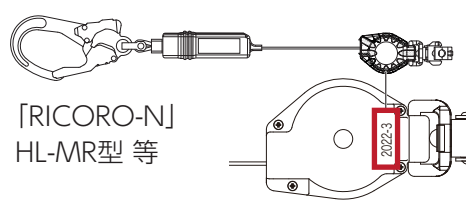
「REELOCK S」  
HL-M型等



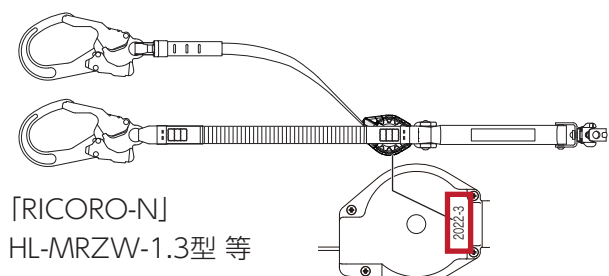
「Ribra」  
RBLN506型等



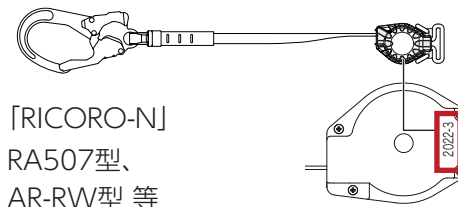
「RICORO-N」  
HL-MR01型等



「RICORO-N」  
HL-MR型等



「RICORO-N」  
HL-MRZW-1.3型等



「RICORO-N」  
RA507型、  
AR-RW型等

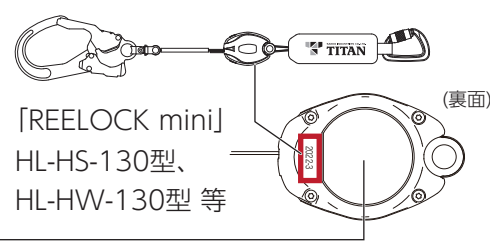
「墜落制止用具の規格」に基づく表示 【HL-HS-130型】

種類	①フルハーネス型 ②胴ベルト型兼用	第一種 (4kN)
使用可能質量	100kg	130kg
最大自由落下距離	2.2m	2.2m
落下距離	2.8m~4.0m	2.9m~4.3m
使用可能質量	100kg	130kg
最大自由落下距離	1.8m	1.8m
落下距離	1.6m~2.7m	1.9m~3.0m

製造年月

注意: 必ず使用前に取扱説明書をお読み下さい。ショックアブソーバと巻取器が分離しない構造のため法定表示は巻取器に記載。本製品は既存モデルより耐熱性の温度域が低くなります。

巻取器裏に貼り付けのラベル



「REELOCK mini」  
HL-HS-130型、  
HL-HW-130型等

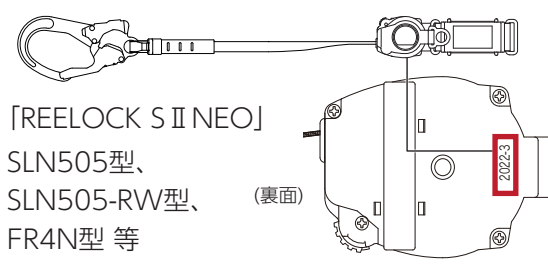
ショックアブソーバに貼り付けのラベル (一例)

「墜落制止用具の規格」に基づく表示 【SLN505型】

種類	胴ベルト型	最大自由落下距離	1.8m
種類	第一種 (4kN)	落下距離	3.5m
使用可能質量	100kg	製造年月	巻取器ケース裏面に表示

注意

「2WAY機能」...本製品の巻取器はストラップが常に巻き取られる機能と、任意の長さに調節する機能(巻取力停止型\*)を備えています。  
 \*巻取力停止時のランヤードにたるみがあると、常時巻取時よりも落下距離が増えます。  
 ・必ず使用前に取扱説明書をお読み下さい。  
 ・作業床の高さと落下距離の関係を充分にご理解の上使用して下さい。  
 ・ケースを分解しないで下さい。なお、ケースが破損したものは新品と交換して下さい。



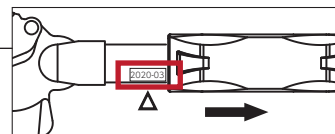
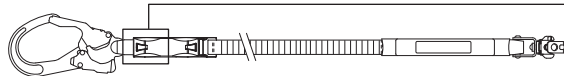
「REELOCK S II NEO」  
SLN505型、  
SLN505-RW型、  
FR4N型等

## ■伸縮ストラップ式 (EXJ)

ショックアブソーバに貼り付けのラベル (一例)

「墜落制止用器具の規格」に基づく表示 	種類	種別	使用可能質量
	フルハーネス型	第一種(4kN)	100kg
	最大自由落下距離	落下距離	製造年月 縫製カバー内に表示
	2.2m	4.2m	

HL-ER / EB型、  
HL-ERW / EBW型  
KLN50-ER型 等



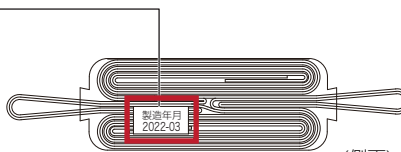
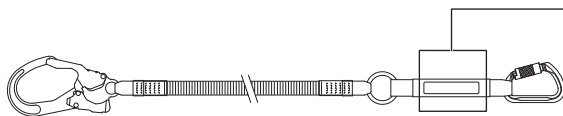
縫製カバーをずらす

## ■伸縮ストラップ式 (EX-zero)

ショックアブソーバに貼り付けのラベル (一例)

「墜落制止用器具の規格」に基づく表示 	種類	種別	使用可能質量
	フルハーネス型	第一種(4kN)	100kg
	最大自由落下距離	落下距離	製造年月 ショックアブソーバ に表示
	2.2m	4.2m	

HL-ZCB / ZB型  
HL-ZCW型 等



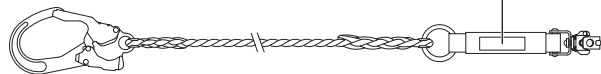
(側面)

## ■ロープ式 等

ショックアブソーバに貼り付けのラベル (一例)

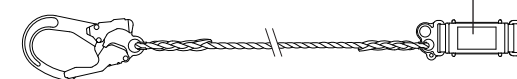
	「墜落制止用器具の規格」に基づく表示		【HL-R型】	⚠ 注意
	種類	種別	使用可能質量	必ず使用前に取扱説明書をお読み下さい。 作業床の高さと落下距離の関係を充分にご理解の上使用して下さい。 ・カバーを破らないで下さい。なお、カバーが破れたものは新品と交換して下さい。
	フルハーネス型	第一種(4kN)	100kg	
最大自由落下距離	落下距離	製造番号		
	2.3m	4.2m	H 123456	

HL-R型、PL-B-56型、PL-A-1P型、  
FR1N型、FR2N型、FR3N型 等



ショックアブソーバに貼り付けのラベル (一例)

	「墜落制止用器具の規格」に基づく表示		【KLN50型】
	種類	種別	使用可能質量
	胴ベルト型	第一種(4kN)	100kg
	最大自由落下距離	落下距離	製造番号
	1.8m	3.5m	H 123456
⚠ 注意			
・必ず使用前に取扱説明書をお読み下さい。 ・作業床の高さと落下距離の関係を充分にご理解の上使用して下さい。 ・ケースを分解しないで下さい。なお、ケースが破損したものは新品と交換して下さい。			



KLN50型、SNHN型、AWKN型 等

# 関連法規

【JIS T 8165 : 2018】

## 10. 表示

### 10.2 部品の表示

#### 10.2.1 フルハーネス及び胴ベルトの表示

フルハーネス及び胴ベルトには、見やすい箇所に容易に消えない方法で、次の事項を表示する。  
ただし、ランヤードと一体となっている製品については、ランヤードに表示してもよい。

- a) 種類 (型式)
  - 例 フルハーネス型
- b) 製造年月及び製造番号 (トレーサビリティのための表示)
- c) 製造業者の名称またはその略号
- d) 使用可能な質量 (作業者の体重と装備品との合計)
- e) 墜落制止用以外の環を備える場合は、その旨

#### 10.2.2 ショックアブソーバを備えるランヤードの表示

ショックアブソーバを備えるランヤードには、見やすい箇所に容易に消えない方法で、次の事項を表示する。  
ただし、フルハーネス又は胴ベルトと一体となっている製品については、フルハーネス又は胴ベルトに表示してもよい。

- a) 種類 (型式)
  - 例 フルハーネス型用
- b) ショックアブソーバの種別
- c) ショックアブソーバの使用可能な質量 (作業者の体重と装備品との合計)
- d) ショックアブソーバの最大の自由落下距離 (試験を行った自由落下距離)
- e) 標準的な使用条件の下で使用した場合の落下距離
- f) 製造年月又は製造番号 (トレーサビリティのための表示)
- g) 製造業者の名称またはその略号